

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ナンウェーブ

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 8月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者様ご本人が身体を傷つけたり危険にさらされる可能性が高い一定の時間帯、ミトンの着用やY字ベルトをしている。家族の同意、意思や施設の意向を書面にしているが、解除する時期や目標がはっきりしていない。	拘束時間の短縮や解除	月に1回の会議でモニタリングをして定期的に本人、家族への説明を行い解除に向けた話し合いをする。職員教育の充実をはかる。	6ヶ月
2		年に2回の避難訓練はしているものの「寝たきりの利用者様の搬送方法」や「地域との協力体制」など具体的な訓練ができていない。	緊急、災害時職員が的確に動ける体制づくり	地域の防災訓練と災害時介護技術研修の参加。	3ヶ月
3		運営推進委員会のメンバーに家族参加が1組なのが乏しい。年間を通じてのテーマなどを決めて取り組みができるとう良い。	家族参加が増える。	家族参加が増えるような呼びかけを続ける。年間テーマについては、委員の皆様の協力を得ながら前向きに考えていきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。